

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	国際交流ボランティア登録活用事業	所管	市民経済部 コミュニティ推進課
			Tel 2998-9083

事業の目的 (何の為に 行うか)	市民の国際化に対する関心が高まる中、国際交流活動に関するニーズにきめ細かく対応するため、ボランティア登録制度により、通訳や翻訳など自分の能力を活かしたい人と、その能力を求める人との橋渡しをする。具体的には、住民からの要望に対し、登録者への連絡をする。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市民(在住外国籍市民を含む)	対象とした数	340,203	人
		実際に 利用した数	7	人

活動の内容	(何を したか)	ボランティア活動の区分ごとに人材を登録する。 ①通訳・翻訳 ②ホームステイ(受け入れ) ③日本文化紹介(体験含む) ④国際情報の紹介 の4項目 登録者は、名簿に掲載し、市民及び庁内各課からの依頼によりボランティアを行う。							
		活動実績	項目名	通訳	5	項目名	翻訳	2	項目名
				-----		-----			-----
				単位 回		単位 回			単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	25	0	1,221	3.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	活動件数	実施回数	10	7	70.0
			-----	-----	-----
			単位 回	単位 回	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止
	予算	* 現状どおり		増額	減額	終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化 改善余地なし		その他〔 〕 終了
		予算	現状どおり		増額	減額

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名	事業コード	担当	部課コード	030100	TEL	2998-9083
030119	国際交流ボランティア登録活用事業	市民経済部	コミュニティ推進課			
開始年度	平成 9 年度	→	終了年度	平成 年度		

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令	
	分野別計画・指針					
	関連・類似事業					
	総合計画の体系	政策	第7章 人々がふれあう温かいまち	施策	5節 国際化社会	
				中柱	2 国際性をはくむ環境づくりの推進	
				小柱	(4) 人材の活用	
		H19市民意識調査における施策の順位...43施策中 42 位		実施計画における位置づけ... H19 ○ H20 ○		
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ					
	コード	ユニバーサルデザインの推進	コード	窓口満足度の向上	コード	市民の知りたい情報の提供
	1311		1321		1111	
	事業開始の背景	市民の国際交流活動に関するニーズにきめ細かく対応するため、姉妹都市等との友好交流をはじめとする通訳、日本語が不自由な在住外国人の生活等に関する手伝いなどのために、ボランティア登録制度を実施した。				

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的)	市民の国際化に対する関心が高まる中、国際交流活動に関するニーズにきめ細かく対応するため、ボランティア登録制度により、通訳や翻訳など自分の能力を活かしたい人と、その能力を求めるとの橋渡しをする。具体的には、住民に対し、登録者への連絡をする。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	利用数の考え方				
	市民(在住外国籍市民を含む)	登録者の延べ活動人数				
	対象数	単位	平成 18 年度	337,883	人	利用数
			平成 19 年度	340,203	人	単位
			平成 18 年度		7	人
			平成 19 年度		7	人
	事業の具体的な内容及び実施方法	ボランティア活動の区分ごとに人材を登録する。 ①通訳・翻訳 ②ホームステイ(受け入れ) ③日本文化紹介(体験含む) ④国際情報の紹介 の4項目 登録者は、名簿に掲載し、市民及び庁内各課からの依頼によりボランティアを行う。				

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	最終評価	<input type="checkbox"/> 一次評価	<input type="checkbox"/> 二次評価
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	平成19年度中に改善した点	依頼者からの内容が、プライバシーに関するものについては、特に取り扱いに注意している。		

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		6	25	25
	決算(見込み含む)				
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	0.10 人	920	0.13 人	1,221
	公債費				
	事業費合計		920	1,221	
	財源内訳	一般財源	920	1,221	25
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		2.7	3.6	
	利用数一単位あたり(単位:円)		131,428.6	174,460.0	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	通訳	実施回数	回	2	5	7	15
		翻訳	実施回数	回	5	2	3	15
	成果分析	活動件数	実施回数	目標値	10	10	10	15
実績				7	7			
			%	達成率	70.0	70.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題	生涯学習センターの人材バンクとボランティア登録の一本化できれば効率的だが、生活に密着した支援のボランティアは、言語の問題や要支援内容が個別異なるため、現状では人材バンク制度に乗せることは難しい。				
⑦二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	通訳ボランティア登録の増員	韓国語のボランティアが現状では対応できる者が1名しかいない。そのため最低でも5名を確保したい。	平成21年3月	
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
	評価理由	市民の国際化に伴い、多言語での通訳や通訳の必要性は、高まるものと考えられる。特に外国籍市民が文化の異なる日本で生活する際の日常生活に伴う通訳については、その需要は高まるものと思われる。さらなる外国籍市民への周知や、ボランティアを通しての外国籍市民の行政に対する意向調査等により効率的な事業展開が望まれる。			
	評価日	平成20年5月13日	記入者職氏名	コミュニティ推進課長 本田静香	

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了							
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了							
	評価理由	評価日							
⑧三次評価	次年度用事前評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	
		評価理由	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し		計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 有り		計画コード	1161
	基本目標	1子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			
	主要課題	1子どもたちの知識・能力の育成			
	施策の方向	6国際感覚の育成			